

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和7年9月19日

団体名 MIRAIJYUKU TANBA

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	不登校の子どもたちが全国的に増加し、社会課題となっている。全国で先駆的に取り組まれている子どもファーストな公立学校作りの実践を集めたドキュメンタリー映画の上映と交流会を通じて、綾部市制施行75周年のこの機会に、綾部市の将来を担う子どもたちにとって大切な公教育の未来をみんなで考えたい。
事業の名称	『夢みる校長先生』上映会&お話会
事業費 （市補助金）	215,611円 （143,000円）
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	・フィルム料 ・お話会コーディネーター謝金、宿泊費 ・ボランティア謝礼 ・チラシ印刷費 ・会場費 ・消耗品費
事業実施期日	令和7年8月23日（土）～ 8月24日（日）
事業実施場所	綾部市里山交流研修センター 森もりホール
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	全国で先駆的に取り組まれている子どもファーストな公立学校作りの実践を集めたドキュメンタリー映画『夢みる校長先生』を上映し、鑑賞後にコーディネーターと参加者による感想や気づきなどを交流した。 夏休み期間中の週末に2日間の日程で計3回の上映会及びお話会を開催し、大人（18歳以上）52人、18才未満6人の計58人の参加があった。
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	市内でも不登校の子ども達が増えている中、保護者、現役教員などの教育関係者、元教員など地域の一員として子ども達に関わってくださっている方など、多くの方に参加いただくことができた。全国で先駆的に取り組まれている子どもファーストな公立学校作りの実践を紹介している映画を参加者みんなで鑑賞し、その後のお話会では参加者ひとりひとりが発言し、子育てや学校に対する思いを立場を超えて交流、共有することができた。参加者からは感想アンケートにも多くの感想や意見が寄せられ、それらの意見にはこれから求められる学校づくりのヒントが多くあると思われる。今後の学校づくりや子どもの居場所づくりに市民の立場で活かしていきたい。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書（計算書）

令和7年9月19日

団体名 MIRAIJYUKU TANBA

（単位 円）

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	1 4 3, 0 0 0	1 4 3, 0 0 0	
	入場料	5 2, 0 0 0	5 2, 0 0 0	1,000×52人 （高校生以下6 人は除く）
	自己資金	2 0, 6 1 1	2 0, 6 1 1	
	合 計	2 1 5, 6 1 1	2 1 5, 6 1 1	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	謝礼	1 0 5, 0 0 0	1 0 5, 0 0 0	講師30,000×2 日間 ボランティア 5,000円×9人
	旅費・宿泊費	8, 5 0 0	8, 5 0 0	旅費0円、宿泊 費のみ
	上映フィルム料	5 0, 0 0 0	5 0, 0 0 0	
	会場費	2 0, 4 0 0	2 0, 4 0 0	当日16,500円 事前打合3,900 円
	チラシ印刷料	2 2, 9 4 1	2 2, 9 4 1	A4、2500部
	消耗品等	8, 7 7 0	8, 7 7 0	コピー8,240 円、文房具330 円、振込手数料 200円
	合 計	2 1 5, 6 1 1	2 1 5, 6 1 1	
差	引	0	0	